

当日配付

令和5年度第4回遠野市上下水道事業審議会資料

遠野市下水道事業経営戦略の改定について

(概要)

令和6年1月23日(火)

環境整備部上下水道課

1 経営戦略の概要

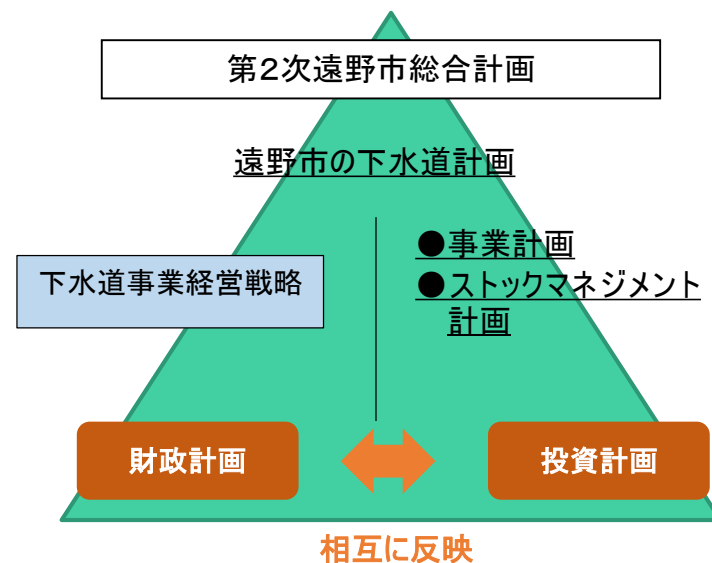
(1) 経営戦略改定の趣旨

下水道事業をはじめとする公営企業は、中長期的な経営の基本計画である『経営戦略』を策定し、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を実現していくことが求められています。

遠野市では、平成30年度に下水道事業を対象とした経営戦略を策定しましたが、現行の経営戦略の策定から6年が経過し、様々な経営環境の変化を反映した経営計画の策定が必要であることから、今回経営戦略の改定を行うものです。

(2) 経営戦略の位置付け

この経営戦略は、遠野市における上位計画である『遠野市総合計画』や下水道事業における各種計画との整合を重視した計画とします。



(3) 経営戦略の計画期間等

経営戦略の計画期間は、令和6～15年度の10年間とします。

今回改定の対象は、遠野市が運営している3つの下水道事業です。

前回は3事業それぞれの経営戦略を策定していましたが、今回の改定では3事業の経営戦略を一本化し、下水道事業全体を対象とします。

遠野市下水道事業経営戦略(3事業)

<平成30年度策定>

- ①公共下水道事業（遠野処理区）
- ②特定環境保全公共下水道事業（宮守処理区）
- ③農業集落排水処理事業(沢田・飯豊地区、綾織地区)



遠野市下水道事業経営戦略

3事業の経営戦略を一本化

令和6年度～令和15年度

2 下水道事業の経営環境（課題）

経営戦略の改定に当たり、以下の項目の現状及び将来の見通しについて分析を行い、課題解決に向けた検討を行います。

（１）水洗化人口及び有収水量

（４）運営体制

（２）水洗化率

（５）一般会計からの繰入金

（３）施設の老朽化

（６）下水道使用料

3 下水道事業経営の基本方針

今後、下水道事業を安定して継続していくための経営の基本方針を定めます。

【遠野市下水道事業経営の基本方針（現行）】

将来人口の減少が見込まれる中、施設の大規模更新期においてもサービスを継続するため、長期的な視野に立って、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組み、安定した下水道事業経営の継続を図ります。

4 投資財政計画

今回の改定における「投資財政計画」では、現行の使用料体系のまま事業を継続した場合の「現状維持」シミュレーション（50年間）と、そこで生じる収支ギャップを解消するために必要な使用料水準の見直しを見込んだ「収支改善」のためのシミュレーション（10年間）を実施します。



(1) 投資計画

投資財政計画に見込む投資は、主に老朽化対策を中心とします。国のストックマネジメント事業を活用し、事業費の平準化とライフサイクルコストを考慮します。

(2) 維持管理費・人件費

維持管理費については、過去の決算等を基に、物価上昇率を加味した設定とします。

また、人件費については、令和3年度の職員体制（課長級、課長補佐級、係長級、主任級各1名）を基準として、今後の賃金上昇も加味した設定とします。

(3) 一般会計からの繰入金

一般会計からは以下の繰入れを見込んでいますが、極力繰入額の削減に努めていきます。

- ①支払利息 ②減価償却費（留保資金・資本的収支不足分） ③人件費
- ④赤字補填 ⑤元金償還

(4) 現状維持の財政シミュレーション

現行の使用料体系のまま事業を継続した場合、収益的収支は、人口減少により使用料収入の減少が見込まれますが、維持管理費等は現状とほぼ横ばいで推移することから、計画期間中の収益的収支は赤字となり、**今後10年間の累積赤字は、5億3,800万円にのぼる見通し**です。

(5) 収支改善のための財政シミュレーション

今後10年間の収支ギャップを改善するために、令和6年度に下水道使用料の改定を見込んだ内容で財政シミュレーションを行います。

下水道使用料の改定内容については、遠野市上下水道事業審議会からの答申内容を踏まえて決定します。

5 その他の取組

投資財政計画のほか、下水道事業の将来的な経営改善に寄与する取組について検討していきます。

(1) 広域化・共同化・最適化について

事業の広域化・共同化については、「岩手県汚水処理事業広域化・共同化計画」に基づき、他市町村と連携を図りながら、今後の導入の可能性について検討を重ねていきます。

また、**農業集落排水事業**の今後のあり方について、**個別処理方式（合併処理浄化槽）への切替え**に向けた調査・検討を行います。

(2) 民間活力の活用等について

国が進める維持管理業務への包括的民間委託やウォーターPPPなど、新たな官民連携の形態等については、社会情勢や他の自治体の動向等を十分に考慮し、導入の可能性を検討します。

(3) コスト縮減の取り組みについて

業務の効率化や民間事業者の活用、DXやGXの活用等によるコスト縮減の取組については、国や他の自治体の動向を考慮し、必要に応じて、その可能性を検討します。

6 経営改善のための数値目標及びロードマップ

新たに、経営改善に向けた具体的な数値目標と取組のロードマップを設定します。

(1) 経営改善のための数値目標

経営改善のために必要な取組の数値目標を検討して設定します。

例) 水洗化率 経費回収率 一般会計繰入金の削減 コスト削減 施設利用率

(2) 具体的取組の実施時期について

経営改善に向けた具体的な取組の実施時期を整理します。

経営改善のためのロードマップ（現在検討中の案）

項目／年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
①下水道使用料	改定				検証					検証
②一般会計繰入金	削減				協議	削減			協議	
③水洗化促進	適宜実施									
④コスト削減	適宜検討・実施									
⑤農業集落排水の 浄化槽への移行	調査	協議・準備			適宜実施					

答申内容を反映した財政見通し(抜粋)

全事業	令和4年度	令和5年度	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和
	(決算)	(予算)	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	
1 使用料収入	141,996	140,636	170,124	197,938	195,901	193,832	190,560	187,423	184,698	181,678	178,771	175,907	
2 一般会計繰入金	581,371	575,998	546,276	494,882	461,342	426,718	310,887	306,710	302,889	301,070	300,980	300,969	
減価償却費	206,079	205,080	205,593	204,738	204,422	208,399	208,370	208,096	207,537	208,438	210,717	212,764	
支払利息	70,552	57,869	46,705	38,114	31,436	26,401	22,464	18,924	16,017	13,594	11,365	9,440	
人件費	28,847	26,812	35,988	36,096	36,205	36,312	36,419	36,528	36,636	36,745	36,851	36,959	
赤字補填	23,186	34,676	25,624	25,112	24,609	24,117	23,634	23,162	22,699	22,293	22,047	21,806	
資金の確保	252,707	251,561	232,366	190,822	164,670	131,489	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
3 当年度純利益(又は純損失)	△ 4,586	△ 30,995	3,447	4,083	14,627	△ 1,967	6,276	11,950	3,756	5,353	△ 14,364	△ 14,671	
4 繰越利益剰余金又は累積欠損金	20,065	△ 10,930	△ 29,722	△ 4,887	9,740	7,773	14,049	25,999	29,755	35,108	20,744	6,073	

公共下水道(遠野)	令和4年度	令和5年度	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和	令和
	(決算)	(予算)	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	
1 使用料収入	123,112	122,091	147,676	171,922	170,095	168,396	165,477	162,701	160,186	157,514	154,969	152,310	
2 一般会計繰入金	449,639	444,959	419,928	377,019	351,826	322,040	233,332	231,542	228,636	227,072	226,265	227,114	
減価償却費	163,692	164,702	166,034	164,820	165,755	167,335	167,441	168,387	167,719	168,037	169,078	171,591	
支払利息	60,015	47,831	39,208	32,084	26,629	22,645	19,472	16,627	14,281	12,290	10,336	8,564	
人件費	28,847	26,812	35,988	36,096	36,205	36,312	36,419	36,528	36,636	36,745	36,851	36,959	
赤字補填	0	8,529	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資金の確保	197,085	197,085	178,698	144,019	123,237	95,748	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
3 当年度純利益(又は純損失)	△ 1,221	△ 18,750	6,720	6,485	21,715	14,338	12,204	16,883	9,928	11,731	959	△ 935	
4 繰越利益剰余金又は累積欠損金	7,955	△ 10,795	△ 29,661	2,410	24,125	38,463	50,667	67,550	77,478	89,209	90,168	89,233	

答申内容を反映した財政見通し(抜粋)

特定環境保全公共下水道(宮守)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (予算)	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	令和 11年度	令和 12年度	令和 13年度	令和 14年度	令和 15年度
1 使用料収入	12,066	11,909	14,326	16,581	16,402	16,216	16,040	15,858	15,682	15,510	15,329	15,153
2 一般会計繰入金	67,770	67,664	65,587	64,415	62,221	60,281	39,483	38,814	38,435	38,659	39,612	38,647
減価償却費	22,466	20,223	20,302	20,672	20,309	20,346	20,412	20,422	20,521	21,095	22,300	21,544
支払利息	4,725	4,902	3,448	2,827	2,210	1,583	1,010	592	370	271	265	297
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
赤字補填	11,713	14,450	14,161	13,878	13,600	13,328	13,061	12,800	12,544	12,293	12,047	11,806
資金の確保	28,866	28,089	27,676	27,038	26,102	25,024	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
3 当年度純利益(又は純損失)	△ 4,255	△ 6,126	△ 2,994	△ 1,674	△ 1,544	△ 10,262	△ 3,319	△ 2,848	△ 3,895	△ 3,720	△ 12,532	△ 5,466
4 繰越利益剰余金又は累積欠損金	4,380	△ 1,746	94	△ 6,414	△ 7,958	△ 18,220	△ 21,539	△ 24,387	△ 28,282	△ 32,002	△ 44,534	△ 50,000

農業集落排水(沢田飯豊・綾織)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (予算)	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	令和 11年度	令和 12年度	令和 13年度	令和 14年度	令和 15年度
1 使用料収入	6,818	6,636	8,122	9,435	9,404	9,220	9,043	8,864	8,830	8,654	8,473	8,444
2 一般会計繰入金	63,962	63,375	60,761	53,448	47,295	44,397	38,072	36,354	35,818	35,339	35,103	35,208
減価償却費	19,921	20,155	19,257	19,246	18,358	20,718	20,517	19,287	19,297	19,306	19,339	19,629
支払利息	5,812	5,136	4,049	3,203	2,597	2,173	1,982	1,705	1,366	1,033	764	579
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
赤字補填	11,473	11,697	11,463	11,234	11,009	10,789	10,573	10,362	10,155	10,000	10,000	10,000
資金の確保	26,756	26,387	25,992	19,765	15,331	10,717	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
3 当年度純利益(又は純損失)	890	△ 6,119	△ 279	△ 728	△ 5,544	△ 6,043	△ 2,609	△ 2,085	△ 2,277	△ 2,658	△ 2,791	△ 8,270
4 繰越利益剰余金又は累積欠損金	7,730	1,611	△ 155	△ 883	△ 6,427	△ 12,470	△ 15,079	△ 17,164	△ 19,441	△ 22,099	△ 24,890	△ 33,160